

リリースノート

バージョン 02.09.00.03 — 2021/07/26 公開

- ※ Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の米国及びその他の国における登録商標です。
 - ※ Apple、Mac、Mac OS は、米国 Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ※ その他システム名、プログラム名などは、一般に各社の登録商標です。
-

■ 今回のリリースの主な新機能

- ・ シアターモード:ウェブコンフィギュレータでシアターモードを有効にすると、コンテンツが共有されているときに下部のステータスバーが消え、通知(接続用のピンコードなど)を表示する場合にのみ表示されます。
- ・ スムーズなビデオを保证するためのダイナミックカメラ品質:難しい環境では、カメラ品質が適切に低下し、スムーズで遅延の少ないカメラストリームと全体的な優れたエクスペリエンスが保証されます。
- ・ 追加のペリフェラルのサポート、およびより多くのペリフェラルの真の 720p:
"True 720p"の機能強化により、いくつかの周辺機器ではカメラの品質が大幅に向上します。
- ・ 壁紙の時刻形式は、12 時間または 24 時間形式に設定できます:
これは、ステータスバーに表示される時計と、壁紙の部屋の利用状況セクションに適用されます。

- ・ 企業ネットワークに Button を統合する際のパフォーマンス強化:2.8 ファームウェアリリースで受け取ったフィードバックにより、いくつかの改善を行いました。

- ・ Miracast は、より多くの構成で使用できます。

Miracast MS-MICE 機能(別名 Miracast Over Infrastructure) の追加により、Miracast はすべての CX および C モデルで追加構成で使用できます。

- ・ Airplay 経由のメディアストリーミング:このファームウェアは、YouTube やその他のアプリケーションから ClickShare デバイスにメディアコンテンツをストリーミングするためのサポートを追加します。

■ 今回のリリースの改善事項

- ・ Vaddio EasyUSB Mixer/Amp & TableMIC が USB-A ポートで作動しない問題を改善しました。
- ・ Youtube ムービーをストリーミングする場合、BYOD Airplay が動作しない問題を改善しました。
- ・ SNMP がワイヤレスクライアントモードで機能しない問題を改善しました。

■ 既知の不具合

- ・ Button Manager は現在、新しい CX Base Units では動作しません。
- ・ XMS クラウドにデバイスを追加すると、「デバイスを追加できません」というエラーが発生することがあります。Base Unit が FW 2.5 にアップデートされていることを確認し、工場出荷時のデフォルトにリセットして再試行してください。
- ・ 初回セットアップウィザードでは、「Checking for updates」および「Registration」ページ

(特定のネットワーク構成)に数分間留まることがあります。場合によっては(タイムアウトなど)、ネットワークの問題を示すエラーページがポップアップ表示されることがありますが、確認がパススルーされると、初回セットアップウィザードは自動的に続行されます。

- ・ Youtube で Airplay を使用する場合、ストリーミングコンテンツにエラーメッセージがポップアップ表示される場合には、切断と再接続が必要になります。
- ・ PC に Logi Sync ソフトウェアがインストールされている場合、ClickShare (会議) ボタンと共有できません: KB11514 を参照ください。
- ・ Jabra Speak デバイスのミュートボタンをすばやく押すと、周辺機器が MS Teams と同期しなくなる可能性があります。
- ・ ミュートを含む会議コントロールは、特定の Jabra Speak 510 バージョンでは機能しません。
- ・ 一部の周辺機器は、周辺機器と ClickShare Conference Base Unit の両方がスタンバイ状態になった後にウェイクアップしない場合があります。

■ 注意事項

- ・ ワイヤレス会議のパフォーマンスを最適化するには、常に無料の 5GHz Wi-Fi チャンネルを使用することを強くお勧めします。これらの設定は、ClickShare Configurator で変更できます。
- ・ ワイヤレスクライアントモードはサポートされていますが、web 会議で利用する際は、ボタンとベースユニットを直接接続することをお勧めします。

■ 過去のリリースの主な新機能(02.08.00.09)

- ・ 注釈とブラックボーディング：会議のコラボレーションを促進するために共同作成してアイデアを出します。
- ・ 周辺機器ファームウェアの更新：Logitech Rally をリモートで更新します。
- ・ ボタンネットワーク統合：ClickShare 会議ボタンを独自の企業ネットワークに統合し、セットアップでのコンテンツ共有とワイヤレス会議の両方のパフォーマンスを評価します。
詳細については、ネットワーク展開ガイドを参照してください。
- ・ 追加の周辺機器のサポート：BarcoWeb サイトで ClickShareConference で検証された周辺機器を検索できます。

■ 過去のリリースの改善事項(02.08.00.09)

- ・ Logitech Rally 周辺機器が接続されている場合、ベースユニットはディープスタンバイに入ることができない問題が解決しました。
- ・ 一部の Aver 周辺機器が、スタンバイに入らないか、スタンバイ後に検出されないという問題を解決しました。
- ・ アクティブなコールがない場合でも、ペリフェラルがアクティブを示す問題を解決しました。

■ 過去のリリースの主な機能(02.07.00.09)

- ・ [One Click to Sync] MS Teams と周辺機器間の同期におけるミュート状態のおかげで、確信に応えます。
◇ MS Teams とルームマイクの 2 つの異なる場所でミュートとミュート解除を行う必要

があり、操作が複雑で面倒であったことを軽減します。

◇ どちらか一方をクリックするだけで、もう一方が自動的に同期します。

- ・ ベースユニットに接続されているルームカメラまたはルームスピーカーフォンの設定を変更した後に、ボタンを再度ペアリングする必要はありません。ボタンを差し込むと、正しい設定が初期化されます。
- ・ ClickShare Web Configurator の「システム」の「XMS」セクションにある XMS テナント情報と、保証の詳細をオンラインで確認するためのリンクを追加しました。
- ・ 初回セットアップ時の有線認証を設定します(XMS Cloud 経由の SmartCare の有効化、更新、登録)。
- ・ オンライン通話の場合のオーディオ/ビデオエクスペリエンスの向上。
- ・ サポートされる周辺機器の追加:サポートされているすべての周辺機器のリストは、ClickShare Web サイトのパートナーシップセクションにあります。

■ 過去のリリースの主な機能(02.06.01.04)

- ・ [One Click to Sync] 遅延の少ない画面共有により、顔を向けて通話する際の体験が向上し、タッチバックを使用したり、単に画面を共有したりする際にインタラクティブ性が向上します。
- ・ [One Click to Share] UC ツールでコンテンツを共有すると、ClickShare がこれを検出し、このコンテンツを自動的に会議室のディスプレイに共有するようになります。
- ・ ClickShare Web 管理画面の「システム」の新しい「XMS」セクションで、XMS 接続と保証状況をより簡単に確認できます。

- ・ 「トラブルシューティング」の下の「すべての設定を消去」機能を新しく追加すると、最初のセットアップを行わなくても、すべての設定が工場出荷時のデフォルトに戻ります。

■ 過去のリリースの主な機能(02.05.00.11)

- ・ ClickShare Conference の初回セットアップ: XMS Cloud 経由で SmartCare のアクティベーション、アップデート、登録を行います。
- ・ ワイヤレスプレゼンテーション機能。ClickShare Conference Button、Airplay、Miracast、Google Cast、ClickShare Desktop App を介して、デバイスから会議室ディスプレイへのコンテンツ共有を可能にします。ClickShare Desktop App は、www.clickshare.app からダウンロードできます。
- ・ ClickShare Conference Button を介して、任意のラップトップ、任意の会議プラットフォーム、サポートされている USB 周辺機器とルームにワイヤレス会議機能をドッキングします。サポートされる周辺機器のリストは、ウェブサイトのサポートセクションのドキュメントにあります。
- ・ CX-50 および CX-30 のタッチバック機能。壁紙のオン/オフを切り替える例があります。
- ・ 部屋内でのコラボレーションや、共有コンテンツをリモートで共有するための部屋ディスプレイを表示します。
- ・ ClickShare Conference の壁紙をステータスバーでクリックします。たとえば、Room Display や会議室の周辺機器の使用を示します。
- ・ 画面 7、8、8.1、10 での ClickShare 会議ボタンの画面 認定ドライバサポート。会議ボタンで ClickShare 実行ファイルを自動実行するには、ドライバーバージョン 1.16 が必要で

あることに注意してください。Mac では、最新バージョンの拡張パックを使用する必要があります。

■ 過去のリリースの主な新機能(02.05.00.11)

- ・ Room Dock Wireless Conferencing(オーディオ品質と堅牢性の向上):あらゆる環境での高品質会議。
- ・ Room Dock Wireless Conferencing: パートナーデバイスに最適化された、最大 720p の解像度を持つ Room Camera 品質の改善。
- ・ Button には Base Unit に接続された周辺機器が反映されるため、オーディオのみまたはビデオのみの会議室を作成できます。Button で設定を確認するには、Button を周辺設定の変更ごとに再ペアリングすることをお勧めします。そうでない場合は、Wi-Fi 経由の標準設定アップデートが使用されます。これは、ボタンを 2 回目に使用した場合のみ有効になります。
- ・ ClickShare Conference の壁紙ステータスバーに、接続されている USB 周辺機器の可用性と状態が表示されます。
- ・ ClickShare Configurator の新しい周辺ページに、接続されている USB 周辺機器とその状態の概要が表示されます。
- ・ パブリック REST API を使用して基本的な装置設定を構成する方法については、<https://www.barco.com/support/knowledge-base/kb11350> を参照してください。
- ・ ClickShare Conference システムのセキュリティがさらに向上しました。

■ 過去のリリースの CX-20 および CX-30 特有の機能(02.05.00.11)

- ・ BYOD: AirPlay の改善と Google Cast の導入。

■ 過去のリリースの改善事項(02.06.01.04)

- ・ Base Unit に接続できないボタンがある問題。
- ・ Button プラグインの後、1 分以内に不定期のボタンが切断される問題。
- ・ ClickShare アプリのプレゼンス検出が機能しない問題。
- ・ CX-20 および CX-30 に対して、デバイスがスタンバイからウェイクアップできなかつたり、会議室のディスプレイをウェイクアップできなかつたりする問題。

■ 過去のリリースの改善事項(02.05.00.11)

- ・ mac の ClickShare extension pack は、Conferencing Button をサポートしていません。
ClickShare Conference Button を使用するには、mac 用の最新バージョンの拡張パック(ランチャー) が必要です。
- ・ HDMI 入力のピクセルラインが抜けており、画面がちらつく。
- ・

■ 関連する資料

ClickShare の詳細な使い方については、「ClickShare ユーザーガイド」「ClickShare 設置マニュアル」をご覧ください。これらは、内田洋行 web サイト ClickShare ユーザーサポートページよりダウンロード頂けます。